生野小学校跡地活用計画案

まちぐるみ教育

地域の多様な
社会的資源に学ぶ

1 生野区西部地域の学校跡地を核としたまちづくり構想の考え方

学校配置の見直しに伴う、小中一貫した教育環境づくりを行うことにより、

目指しているもの

- 災害に強いまちづくりに向けた環境整備などを見据えた新たな学校づくり
- 幼少期から中学校卒業まで地域ぐるみで関わりを持ち安心して子育てができるようなまちづくりの実現

12小学校・5中学校を4小学校・4中学校に再編

生野区では、西部地域において12小学校・5中学校を4小学校・4中学校に再編する案として「生野区西部地域学校再編整備計画」の推進に取り組んでおり、保護者や地域住民にご理解が得られるように取組を進めています。

12 → 小学校 → 4

5 → 中学校 → 4

しかし一方で、学校再編の規模が非常に大きく、

区としての課題や、地域からのこんな声も…

学校が地域コミュニティ・地域活動の拠点だったんだけどなくなっちゃう…?

子育て世代が出て行ったりまちが衰退しない?

区西部地域は密集住宅市街地やで！災害時避難所として校地・校舎は残さなあかん！

そこで！

こうした区の抱える課題や地域の懸念の解消とともに目指すのは…

守　これまでの学校の避難所機能は備える！

両立！

攻　まちの活性化につながる持続可能な学校跡地運営

閉校した後も「みんなの学校」として
学校を開いていく！

まちぐるみ教育

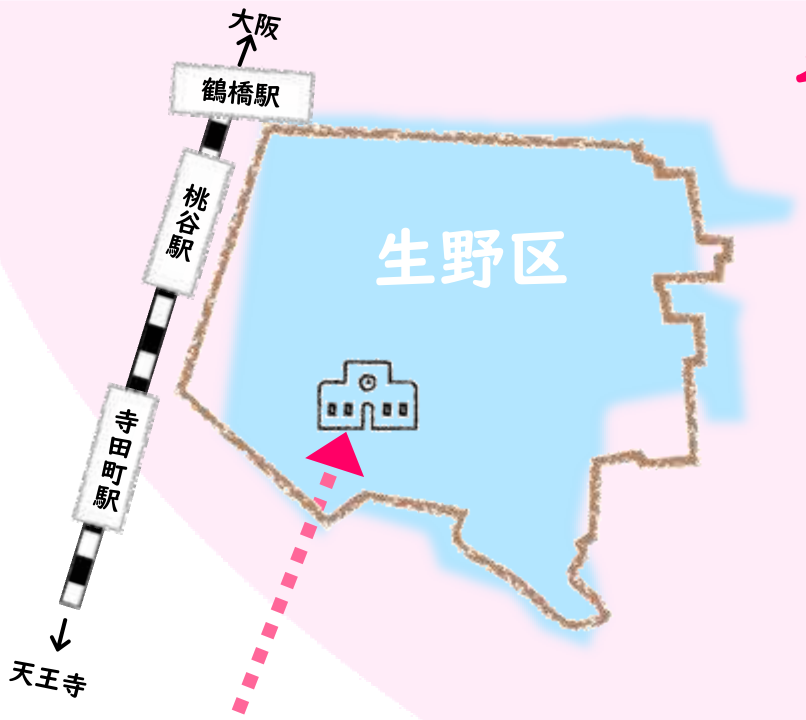
地域の多様な社会的資源に学ぶ

学校跡地を

「跡地をどう活用していくか」が肝(きも)!!

このまちづくり構想を基に御幸森小学校の具体的な活用方針をまとめたものが、本活用計画（案）です。

2 生野小学校エリア



そもそも生野ってどんなまち？

外国籍住民比率が約20%で、近年では中国人やベトナム人の留学生や技能実習生といったニューカマーにより、多国籍化が進んでいる一方、寺社や旧街道筋などの歴史的資産とともに、戦前からの「長屋」や「路地裏空間」などの下町文化が色濃く残る地域でもあります。

**ここに
生野小学校があります！**

整備された防災広場

老朽住宅の建替促進や生活道路等の公共施設整備が計画されています。

このエリアでは

新たな住環境整備が

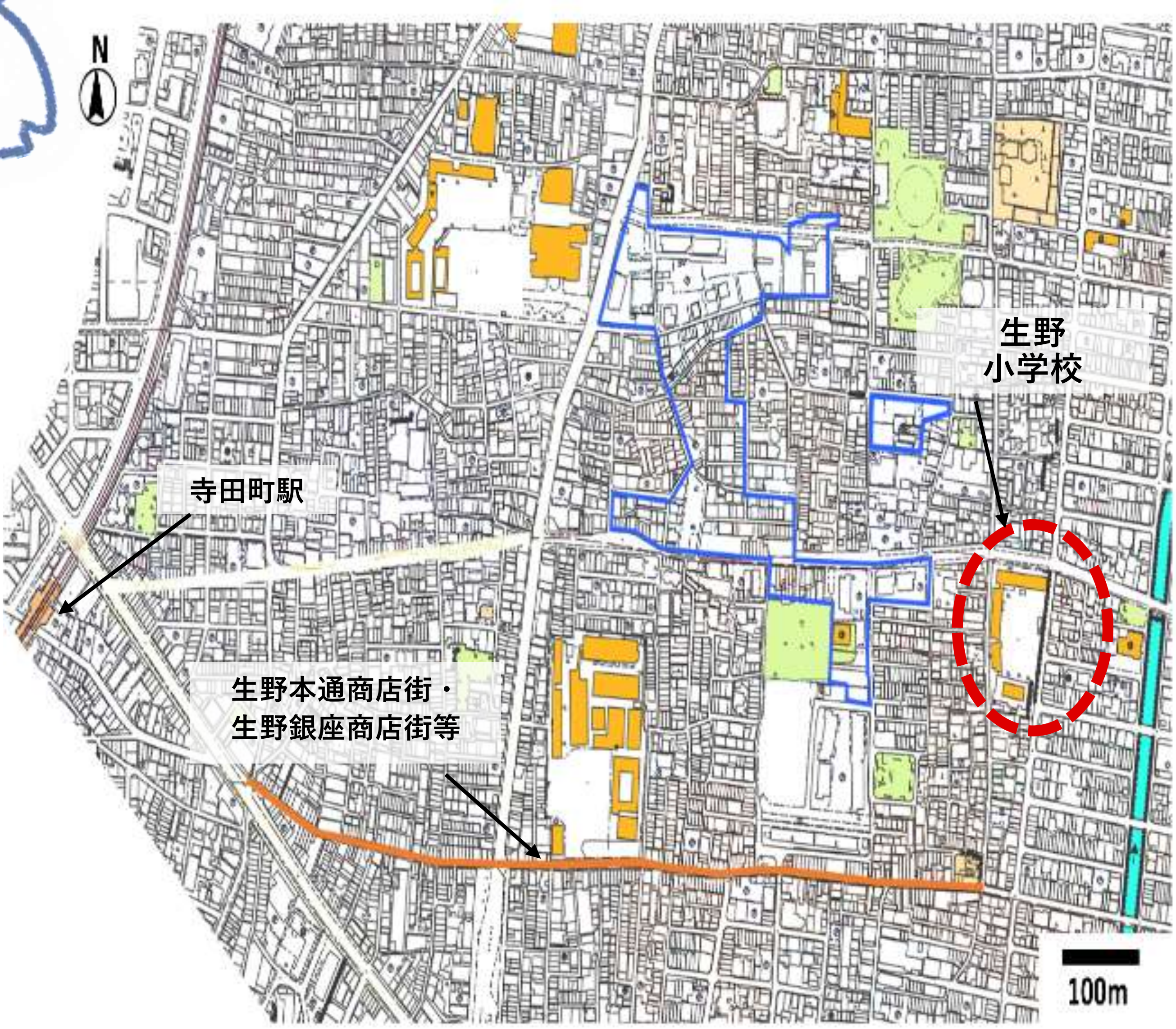
進められています

大阪市の密集住宅市街地整備のモデル事業として生野区南部地区整備事業が進められているエリアで、住環境の改善、防災性の向上が図られています。とりわけ、生野小学校の西側に位置する市営住宅団地（生野東住宅）には、防災機能の確保と地域コミュニティの活性化を目的とした防災広場や憩いの遊歩道など、新たなコミュニティスペースが整備され、今後も様々な公共施設の整備が計画されている地域です。

つまり、中長期的にエリア価値の上がる地域！

生野小学校　概要

生野小学校広域図



所在地

大阪市生野区舎利寺3-1-39

土地所有者

大阪市

敷地面積／延べ床面積

7,458㎡／約5,850㎡

防火地域

準防火地域

用途地域

第1種住居地域

容積率

300%

建ぺい率

80%

アクセス

- JR大阪環状線 寺田町駅
  東へ約1.5km
- JR関西本線（大和路線）東部市場前駅
  北へ約1.5km
- 大阪シティバス　舎利寺バス停隣接

4 利用区画を示した平面図

活用可能スペース

- 校舎（屋上含む。ただし、校舎棟屋上の一部
  太陽光発電設備、１階特別支援教室、
  生活科室は除く）
- 講堂（屋上プール含む）
- 運動場（遊具・体育倉庫等含む）
- その他の敷地（外構部分等）

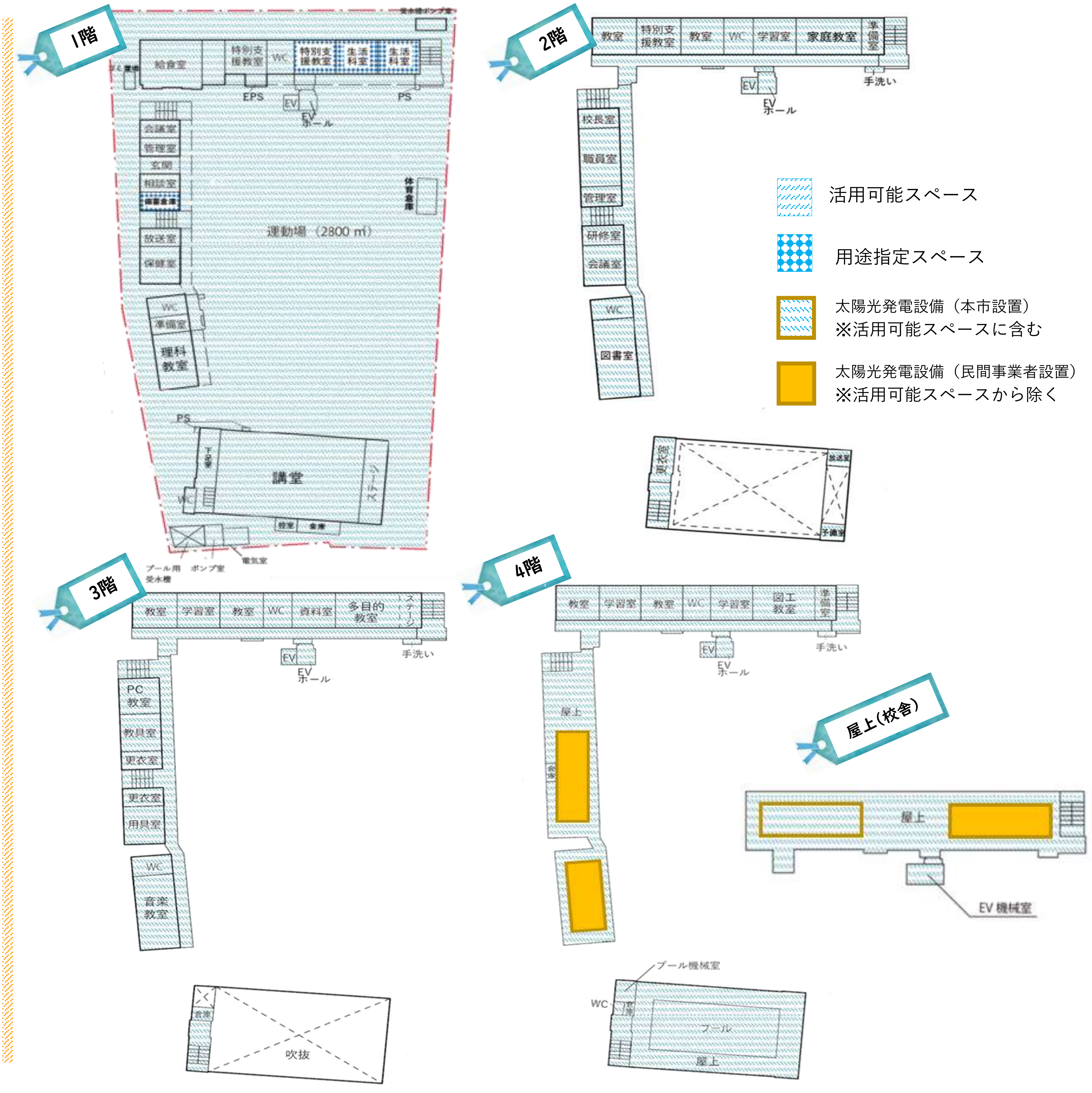
用途指定スペース

- 備蓄倉庫（校舎１階部分）
- 特別支援教室
- 生活科室

災害時には

「校舎全体」
「講堂」
「運動場」
を開放する

ただし、**執務・管理スペース**は除く



5 活用にあたっての考え方と要件

活用にあたっての基本的な考え方

1 防災拠点
防災拠点としての機能を有することが大前提

2 地域コミュニティ
地域コミュニティ機能の継続

3 パブリックマインド(※)
パブリックマインドを有する事業者と地域連携・地域貢献

4 持続可能性
持続可能な跡地運営のスキームの導入

5 エリアへの波及力
校舎活用の「周辺エリアへの波及力」の視点

＋

学校跡地を核としたまちづくり構想の「学び」の視点

※パブリックマインド…国や社会の問題を自分自身の問題として考え、そのために積極的に行動するという公共の精神

活用にあたっての要件

前提要件

- 災害時には避難所として開放するとともに、地域の防災拠点の機能を有するもの
- パブリックマインドを持った活用とし、地域と緊密に連携し、地域貢献に資するための地域コミュニティとしての機能を有するもの
- 基本的に校舎施設全体を一括して運営しつつ、かつ持続可能となるもの

望まれる要件

- 人々に居場所と持ち場を提供できる地域包摂的視点を有するもの
- 周辺エリアの特徴・文化を活かした様々な学びの機会や雇用の場の創出へとつなげ、生野区ならではの教育・仕事・暮らしをまち全体で育てていく拠点となるもの
- 周辺エリアとのつながり・波及と地域活性化が見込めるもの

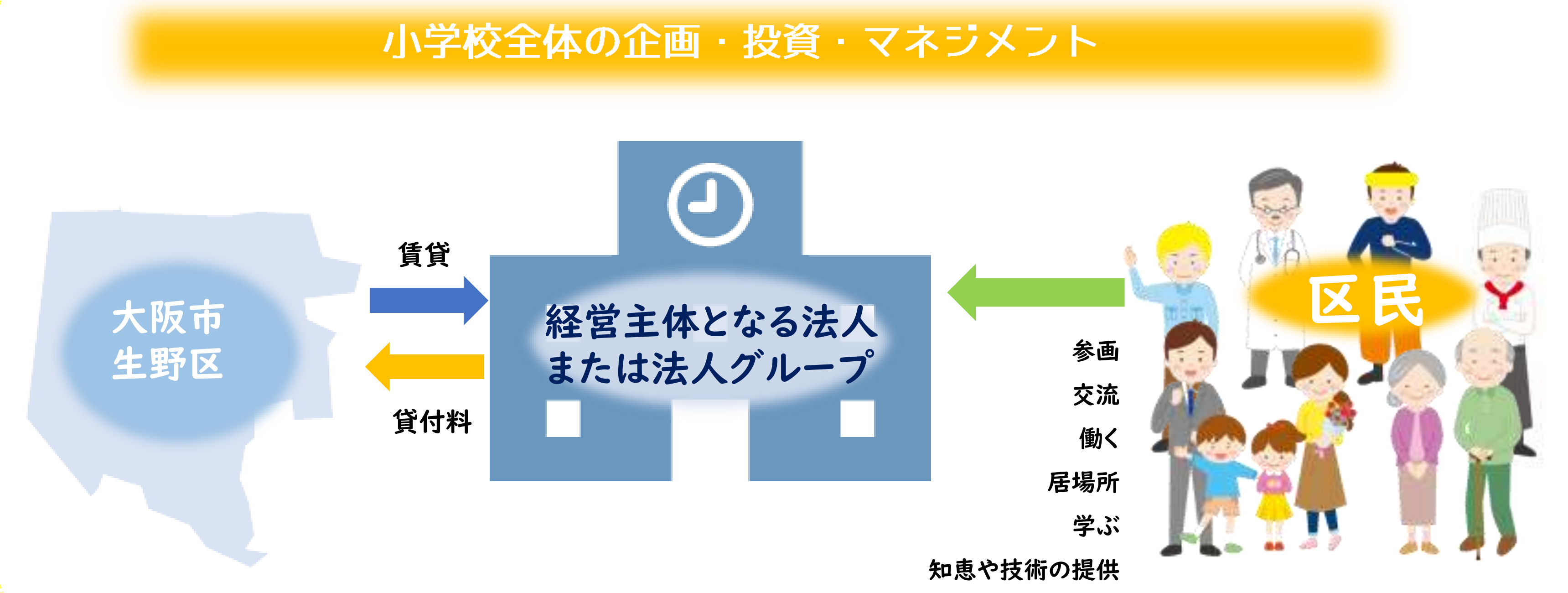
生野小学校で特に望まれる要件

- 校舎周辺エリアの特徴を活かし、エリアとのつながり、波及が見込める<u>教育機関など様々な学びの場</u>となるもの

6 持続可能な運営スキーム

民間のノウハウを活用して、地域および行政との協働により、自律的で持続可能な運営を行います。

ひとつの事業者が区から施設全体を借り上げて運営する形態を基本



貸付方法	借地借家法上の定期建物賃貸借契約(建物)
貸付期間	20～30年間　※市場性を勘案して決定
貸付料	「賃貸借料基準額（月額）」を定め、基準額以上の提示

主な費用負担

負担者	費用項目
運営事業者	・事業に伴う改修・改装(初期含む)に要する費用 ・施設全体にかかる維持管理費 ・その他事業に伴う維持管理費等
本市	・施設の大規模修繕費用（外壁改修工事、屋上防水工事）

防災機能と地域コミュニティ機能

施設の運営にあたり、事業者、地域および行政の三者による協議体を設置し、施設運営全般（防災・地域活動含む）について協議します。

防災機能

災害時に地域住民が安全に避難できるスペースに！

「校舎全体」と「講堂」「運動場」を開放する

解放対象から除くスペース
- 校長室、職員室等執務スペース
- 分電盤設備がある管理スペース

地域コミュニティ機能

地域活動を継続的に

これまでの地域活動についても、可能な限り生野小学校跡地において継続的に実施できるように調整

問合せ先

担当：生野区役所 地域まちづくり課
住所： 〒544-8501
大阪府大阪市生野区勝山南３丁目１－１９
TEL ：06-6715-9017
FAX ：06-6717-1163